



ポルタひさいについては、平成16年に久居駅前地区市街地再開発組合の負債約44億円のうち、金融機関が34億円を免除し、久居都市開発株式会社が12億6,000万円で土地と建物を取得して管理していることを広報津6月1日号のこのコーナーでお知らせしました。

ポルタひさい問題の解決に向けた検討はその後進んでいるのでしょうか。もう一度、シロモチちゃんとゴーちゃんの話に耳を傾けてみましょう。

問い合わせ 都市整備課 ☎229-3183 FAX 229-3336



ことができるんだ。会社の借金はなくなるので、市が銀行と結んだ損害担保契約も要らなくなるんだ。

**うーん。** 損害担保契約が解除されるなら、少なくとも将来への不安はなくなるよね。でも、市が土地と建物を全部購入するなら、有効に活用しなければいけないよね。

**そうだね。** 市は久居総合支所や津南工事事務所、久居保健センターとして活用する場合の財政負担を市議会に示したんだ。市としては、①ポルタひさいの経済的・機能的な価値が最も大きくなるように、②入居テナントや他の区分所有者、住居部分の所有者の安定が図れるように、③市が借金を肩代わりしなくて済むようにすることが大事だと考えているんだ。



**ポルタひさいの管理組合や自治会、地元商店街の皆さんに安心していただくためには、早く解決しなきゃね。**

**ポルタひさい問題の解決に向けては、市のホームページの「市民の声」からも意見が出せるので、声を届けてほしいな。**

できるんだ。でも会社には支払えるお金がないので、経営破綻してしまうんだ。そうすると、損害担保契約に基づいて、市がその借金を肩代わりして銀行に支払わなければならないんだけど、支払ったお金の弁済を会社に請求することはできないんだ。つまり、市は支払うだけで何も得るものはないんだよ。

**うーん、契約があるから支払う義務が市にあることは分かるけど…。**

**次は会社の土地と建物を買収したらどうなるかなんだけど、買い方には幾つか方法が考えられるよね。まず、今、1階のスーパーマーケット跡などの空いている2つの大きな区画の**



ポルタひさい商業床(オープン当時)

みを市が買い取ったらどうなるかだけど、会社は市への売却代金を銀行への返済に充てることになるんだけど、この2つの区画の売却だけでは、借金の全額を返済することはできないんだ。

**そうなんだ。一部の資産を売却しただけでは会社で返せない借金が残るので、市は損害担保契約を解除することはできないということなのね。**

**そういうことだね。**

**それじゃ、全部買うとどうなるの？**

**会社の土地と建物の全部を市が購入したら、会社はその売却代金で借金の全額を銀行に返す**

